

○「機能」ワークショップ結果に対する意見

- ・本当に立派な庁舎は必要か？
- ・町民の優先度は、防災、子育てなどソフト施策
- ⇒バリアフリー、省エネ、低コスト設計
- ・華美にする意味ではない
- ⇒高層化は防災機能重視
- ・ハードに頼ったバリアフリーではなく、人の支えあいによるバリアフリーを目指すべき

- ・働く職員の目線、町民の目線、他所から来る人の目線
- ⇒一番大事なのは町民の目線
- ・防災、シンボル・ランドマーク、エコ・省エネ、町民交流の場とかの意見が多い
- ⇒意見が多いものが重要なキーワードとなる
- ・これがおいらせ町の庁舎だというものがない
- ・シンボルは人が集まるという意味で重要 交流

○庁舎機能から理念を導き出そう！

- ・重要視すべきキーワードをピックアップして箇条書きにする
- ・参考資料を見てみよう
- ・役場の職員のことについても考えて見よう

<キーワード>

- ・やさしい
- ・安全安心(安全:ハード、安心:ソフト)
- ・進化する(未来志向)
- ・つながる
- ・よりどころ

(参考例3)東京都小金井市 基本理念

- (1)使いやすく満足できる「ひらかれた庁舎」
- (2)市民の安全・安心を支える「防災機能を有した庁舎」
- (3)誰もが安心して利用できる「やさしい庁舎」

(参考例6)群馬県富岡市 基本理念

- ・協働によるまちづくりの推進
  - ・質の高い市民サービスの提供
  - ・市民の安全と安心の向上
- 理想とする庁舎像  
『市民と共に進化する 安全安心な100年庁舎』

○機能から連想できるキーセンテンス

- ・人と地球にやさしい庁舎
- ・安全安心な庁舎…防災 バリアフリー  
持続可能 低コスト エコ
- ・〇〇と〇〇がつながる庁舎
- ・町民のよりどころになる庁舎(拠点、心の支え)
- ・町民とともに進化する庁舎
- ・未来を築く庁舎

- ・利便性に配慮した庁舎
- ・誰もが利用しやすい庁舎
- ・効率的で働きやすい庁舎
- ・開かれた議会機能を有する庁舎
- ・情報化に対応した庁舎
- ・景観に配慮した庁舎 環境共生型の庁舎
- ・町のシンボルとなる庁舎
- ・ユニバーサルデザイン・バリアフリー対応の庁舎
- ・経済性・耐久性を考慮した庁舎
- ・ライフサイクルを意識した庁舎
- ・住民が憩い・集える庁舎
- ・住民に親しまれる(住民に開かれた)庁舎
- ・まちづくりの中核となる庁舎
- ・防災拠点となる(安全・安心な)庁舎

例えば…

- ・合併後の新たなまちづくりの中核となる庁舎
- ・町民の安全・安心の拠点となる庁舎
- ・経済性・耐久性を考慮した庁舎
- ・町民が憩い・集える庁舎